

流山市クリーンセンター  
ごみ焼却施設  
長寿命化総合計画について

日時：令和4年5月14日（土）  
午前9時30分～午前11時30分  
場所：生涯学習センター

主催 流山市議会 議会報告会  
市民経済委員会

# 1. 国の動き

## 廃棄物処理施設長寿命化総合計画の手引き（ごみ焼却施設偏）

平成22年3月 改訂

令和 3年3月 改訂

環境省 環境再生・資源循環局

廃棄物適正処理推進課

- ・一般廃棄物処理施設は、ダイオキシン類対策の環境保全対策の強化など高度化と対応
- ・ごみ焼却施設数（熱回収施設） 1, 285 施設
- ・し尿処理施設 1, 041 施設
- ・膨大な社会資本ストックを形成
- ・一般廃棄物処理施設は廃棄物の適正処理にとどまらず、廃棄物の発生抑制、循環資源の再利用、再生利用、熱回収の促進を図り、循環型社会の形成、地球温暖化対策、都市施設として位置付けられる。施設全体の耐用年数が短く、施設の機能を効率的に維持することが必要。こうした状況を踏まえ手引き書を作成した

## 2. 流山市の動き

国の廃棄物処理施設長寿命化総合計画の手引き（ごみ焼却施設偏）を参考にして、流山市クリーンセンターごみ焼却施設長寿命化総合計画を令和3年3月に策定した

### 3. 計画の基本方針

クリーンセンター ごみ焼却施設

(1) 平成16年2月に稼働・処理量

207 t / 24 h 全連続燃焼式

流動床式ガス化溶融方式として稼働を開始

(2) 一般적으로ごみ焼却施設は、高熱や腐食性雰囲気暴露されるなどの悪条件の中で稼働しているため、他の都市施設と比べると耐用年数が短く20～30年程度で更新

しかし、建物は50年程度。設備・機器は耐用年数を経過しても部分的な補修で機能回復する装置もある。利用可能な建築物等を効率的に活用し、施設全体の長寿命化を図ることが重要

#### 4. 本施設の長寿命化総合計画にもとづき「施設保全計画」・「延命化計画」から構成

「施設保全計画」 施設の設備・機器に対し適切な保全方式及び機器別管理基準を定める保全計画を策定する

「延命化計画」 施設保全計画に基づき施設を適正に維持しても生じる性能の低下に対して、必要となる基幹的設備の更新等の整備実施に向けた延命化計画を策定する

本施設のある流山市クリーンセンターは、利根川水系江戸川洪水浸水想定区域に位置しているため、強靱化対策が必要である。別途作成の必要あり

## 5. 延命化計画

### 延命化の目標

#### (1) 将来計画の整理

- ・ストックマネジメントの考え方にに基づき、施設の延命化を検討
- ・大量廃棄からの脱却
- ・環境負荷の少ないごみ処理システムの構築
- ・環境の有効活用の循環型のまちを目指す

#### (2) 延命化の目標年数の設置

延命化対策後の目標稼働年数を15年とし、令和22年度を目標年度とする

## 6. 延命化に向けた検討課題・留意点

- ・ 延命化工事中も施設を稼働させ、安定したごみ処理を行うことが必要である
- ・ 工事期間中に本施設でのごみ処理が困難となる場合を想定した工程を検討する必要がある
- ・ 工事の工程によっては、近隣自治体への協力を求めるなど、外部処理を検討する場合も考えられる

## 7. 目標とする性能水準

- 省エネルギー化
- 信頼性向上
- 安定性向上
- 機能向上



## 8. 延命化への対応

- ・延命化工事期間

令和4年度～令和7年度の4年間

- ・CO<sub>2</sub>削減率 5%以上
- ・現有施設の設備・機器の更新が基本
- ・施設規模 207 t / 24 h

## 9. 延命化の効果

- ・ 「延命化する場合」と「施設更新する場合」との比較を行う

- ・ 比較検討結果

延命化する場合、更新する場合に比較して48億30,152千円の節減効果  
機能面では、新設の場合すべて新規設備となるが、優位性は限定的  
これを踏まえると、総合的には延命化を図ることが有利と結論

## 令和4年度一般会計予算

### 4款衛生費2項 清掃費 廃棄物処理施設延命化事業

継続費（令和4年度～令和7年度） 7, 997, 000千円

1目 清掃総務費 383, 715千円 98, 791千円の増

24節 積立金 101, 223千円

2目 塵芥処理費 1, 485, 627千円 130, 779千円の増

(2) ごみ焼却施設管理事業 724, 788千円

(3) ごみ収集事業 323, 919千円

北部地区 87, 560千円

内訳 東部地区 78, 540千円

南部地区 91, 292千円

3目 リサイクル推進費 351,970千円 28,716千円の増

負担金、補助及び交付金

再生資源物回収事業奨励金 166,080千円

生ごみ肥料化処理機購入補助金 1,740千円

リサイクル団体等報償金 67,680千円

(7) 剪定枝資源化施設運営に要する経費 102,612千円

4目 塵芥処理施設整備費 581,527千円 129,927千円の増

(51) ごみ焼却施設整備事業 579,500千円

5目 し尿処理費 242,597千円 3,049千円の増